

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿

文部科学省大臣官房国際課長
今 里



(印影印刷)

第16回 OECD/Japan セミナーの開催について (案内)

文部科学省では、経済協力開発機構 (OECD) が実施する教育関連事業等への協力の一環として、平成4年より、OECD/Japan セミナーを OECD との共催により、我が国で開催しています。これは、OECD 加盟国等との情報交換、教育関係者や専門家による意見交換等を通じ、教育分野における国際的協力を促進し、我が国の教育発展に寄与することを目的としたものです。

今年度は、下記の通り教育関係者を対象として、「キーコンピテンシー／21世紀スキル」の育成をテーマに第16回 OECD/Japan セミナーを開催します。セミナーでは、OECD 生徒の学習到達度調査 (PISA) 2012 の結果を踏まえた分析や、宮城教育大学における持続可能な開発のための教育 (ESD) に関する活動、福島大学が OECD の協力を得て進めている復興教育の試みの紹介を通じ、OECD の最新の分析と教育現場での実践の両面から議論を行います。

つきましては、是非、貴機関からも御参加いただきますと同時に、御関係の各部局・機関への周知にも御協力いただければ幸いです。

記

日時 平成26年2月9日 (日)
場所 仙台国際センター (仙台市)
主催 文部科学省、OECD、宮城教育大学
後援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
参加申込み 申込み方法は以下の HP を御覧下さい。

http://www.mext.go.jp/b_menu/gyouji/detail/1340812.htm

問合せ先 文部科学省大臣官房国際課国際機関係

TEL 03-6734-2601 E-mail j-seminar16@mext.go.jp

キーコンピテンシー／21世紀スキル

OECDでは21世紀の社会で必要とされる能力と、子供たちがそれを身につけるための教育について、様々な取組を行っています。

第16回OECD/Japanセミナーでは、「キーコンピテンシー／21世紀スキル」に焦点をあて、OECD生徒の学習到達度調査（PISA）2012の結果を踏まえた分析や、宮城教育大学における持続可能な開発のための教育（ESD）に関する活動、福島大学がOECDの協力を得て進めている復興教育の試みの紹介を通じ、OECDの最新の分析と教育現場での実践の両面から議論を行います。

日 時 平成26年2月9日（日）

テーマ 「キーコンピテンシー／21世紀スキル」

場 所 仙台国際センター

（〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山）

主 催 文部科学省、OECD、宮城教育大学

後 援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会



プログラム（予定）



平成26年2月9日(日)

10:30～10:40 主催者挨拶

10:40～12:00 基調講演

- 21世紀スキル-PISA2012から-
(OECD教育・スキル局長アンドレアス・シュライヒャー)
- 日本の教育（文部科学省）

- 昼休憩 -

13:30～15:00 講演

- ESDとキーコンピテンシー（宮城教育大学学長 見上一幸）
- OECD東北スクールの実践について（福島大学教授 三浦浩喜）
- 21世紀スキルの涵養 -東北における実践から得られるもの-
(ELTE大学教授 ガボー・ハラス)

15:20～16:50 パネルディスカッション

16:50～17:00 まとめ・閉会

※日-英同時通訳あり

参加申込・問い合わせ先

OECD/Japanセミナー運営事務局
(文部科学省大臣官房国際課)

TEL: 03-6734-2601
E-mail: j-seminar16@mext.go.jp

参加申し込みは以下のHPから

http://www.mext.go.jp/b_menu/gyouji/detail/1340812.htm